

ものづくり人材育成通信

～お知らせ～

今年多くの企業の皆様に研修を受講いただき、ありがとうございました。

さて、当機構におきましては、今年度も初任者から中堅、経営者までを対象に、技術系やマインド系などの各種研修を開催し、合計359名の方に受講していただきました。

一部の研修について、研修概要や受講者の声を御紹介しますので、来年度の受講に向けて、参考にしていただければ幸いです。

「発想力・思考力強化研修」



～研修概要～

各種思考法から新たなものの見方を獲得する。アイデアや解決策を整理し、ワークや演習を通して、その実現に向けてのステップを習得する。新たなものの見方やアイデア、解決策を業務改善や工程改善、新商品開発、新たな企画の実現に活かすことを目指した。

＜受講者の声＞

- ・研修内容もわかりやすく、グループワークの時間も多くあり、理解度も高まった。今後の業務に活かせると強く感じた。
- ・考え方、実現する力を強化するトリプルシンキングの思考法を学ぶことができ、今後の仕事（問題解決）に繋げていきたいと思った。また、グループでディスカッションし、発表できたのがとても良かった。
- ・思考のまとめ方、伝え方は実際の業務に活用できる所多いため、早速実践しようと思った。

「品質管理」



～研修概要～

受講生が会社で実践し成果をだせるよう、「職場で発生する品質不適合を最小限に抑える方法」、「その真因により早くたどりつく方法」、「効率の良い実験を行う方法」について種々の事例演習を通して学んだ。基本的な管理改善活動が実施できるレベルを目指した。

＜受講者の声＞

- ・製造業における品質管理にマッチした内容で、分かり易く、日々の活動に活かせると思った。
- ・自分は製造側で業務しているため、部分的にまだ使わない所もあったが、必ず、いつか役に立つと感じた。
- ・教科書の内容にプラスしての説明をしていただいたので、わかりやすかった。

「在庫管理研修」



～研修概要～

自社の在庫の状況を的確にとらえ、利益を生み出す在庫管理が実践できるように、在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学んだ。学んだ知識と習得した内容から、自社の課題を抽出し、ケーススタディーなどで問題解決に向けて実践できる手法を学習した。

<受講者の声>

- ・「在庫とは何か」から始まった研修だったが、講師の福田先生をはじめ、班員の皆様のお蔭で緊張がほぐれて、意見を交換し合うことが出来たと感じた。班員の皆様の良い所を吸収し、今日学んだことや知識を業務に活かしていきたいと思った。
- ・とてもわかりやすく、興味深い講義だった。他社の受講者の皆様も、意見を出し合いながら、それぞれの会社の取り組み内容を聞くことができたのは、とても良い機会になった。

「デジタル設計技術者 養成研修 基礎コース」



～研修概要～

本研修では、3次元CADを用いたモデリング手法を習得し、作成した3次元データを用いた簡易的な構造解析などのコンピューターシミュレーションの実習を行った。3次元CADの操作方法、3次元CADデータの作成、シミュレーションに必要な条件設定を学んだ。CAEの実習では、シミュレーションの基礎知識の習得、3次元データを活用した「応力解析」「振動解析」「伝熱解析」の3つ解析方法を学んだ。

<受講者の声>

- ・試作品を作らずに、構造解析や通常ではわからない振動や伝熱を詳しく知ることができたので、仕事に役立てたい。
- ・資料を使って丁寧に指導していただけたので、とても良かった。
- ・使ったことのないソフトを使うことができて、知識の横展開ができそうだ。

「TWI研修」



～研修概要～

中間管理職や現場リーダーに求められる管理能力の向上を図るため、TWI訓練の「改善の仕方」「仕事の教え方」「人の扱い方」について、基本的な技法を学んだ。演習や事例研究を通して体得することで職場での実践に繋げ、現場力向上を目指した。

<受講者の声>

- ・グループディスカッションで、いろいろな考えを話し合えたことが良かった。
- ・最初緊張していて、気持ちが萎えていたが、先生の明るい人柄や雰囲気でとても楽しく過ごせた。
- ・作業の進め方や教育について、今までの方法で良いと思っていたが、もっと分解して分かり易く教えていかないとダメと思った。今後は、今日の研修で学んだことを活かして教育訓練をやりたいと思った。